

平成18年度 第36回九州中学校バスケットボール競技大会 記録速報

日 時	平成18年8月7日(月) 13時30分開始													
会場名/コート	佐賀県立総合体育館 Bコート													
試合項目	男子 代表決定戦													
Aチーム	68	<table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td style="font-size: 2em;">{</td><td>22 - 8</td></tr> <tr><td></td><td>11 - 18</td></tr> <tr><td></td><td>18 - 15</td></tr> <tr><td></td><td>17 - 19</td></tr> <tr><td style="font-size: 2em;">}</td><td></td></tr> </table>	{	22 - 8		11 - 18		18 - 15		17 - 19	}		60	Bチーム
{	22 - 8													
	11 - 18													
	18 - 15													
	17 - 19													
}														
北谷中学校 (沖縄県)				小禄中学校 (沖縄県)										

北谷、小禄ともにマンツーマンディフェンスで始まる。北谷は#5津山、#6キャンターを中心に、速攻やカットインプレー、コンビネーションプレー等、多彩な攻めで得点を重ねる。小禄は#11上江田のポストプレーを中心に攻撃を組み立てるが、北谷の厳しいディフェンスにミスが目立ったため、それを北谷が確実に得点につなげ、リードを広げた。

第2Q小禄のディフェンスでの頑張りがいりリズムでのオフェンスにつながった。#8新垣のミドルシュートや#10赤嶺、#11上江田のポストプレーが冴え、33対26と7点差まで点差をつめた。

第3Q開始直後に#7宮里の2連続得点で北谷が再び流れを引き寄せる。それに対し小禄はインサイドでの攻撃から北谷のファールを誘い、一進一退の攻防が続く。後半以降ディフェンスリバウンドからの速攻などで北谷がリードを広げるが、終了直前#15許田の3Pで小禄も粘りを見せた。

第4Q小禄はオールコートマンツーマンでプレッシャーをかけ、追い上げを図る。小禄の激しい追い上げに、北谷は厳しいディフェンスで対抗するが、残り4分でチームファールが5つと苦しい展開になる。北谷は残り2分で1ゴール差まで詰め寄せられたが、#5津山、#6キャンターが落ち着いてシュートを決め、点差を6点まで広げた。残り1分小禄#8新垣が3Pを決めれば、直後に北谷#5津山が3Pを入れ返すなど、全国大会出場権をかけた素晴らしいゲーム展開となった。最後は北谷#6キャンターが落ち着いて速攻を決め、68対60で北谷が全国大会出場を決めた。

Aチーム 北谷町立北谷中学校(沖縄県)							
No	選手名	PI-in	3P	2P	FT	得点	ファウル
4	菅原 昭厚	×				0	0
5	津山 裕大	(×)	2	12		30	
6	キャンター・翔	(×)		12		24	3
7	宮里 航貴	(×)		5		10	2
8	平敷 慶喜	(×)				0	4
9	津嘉山 朝輝	(×)		2		4	3
10	宇栄原 宗平					0	
11	山城 和義					0	
12	嘉手川 知也					0	
13	仲宗根 諒					0	
14	津山 賢大	×				0	1
15	高宮城 大樹					0	
16	坂本 哲					0	
17	永嶋 一帆					0	
18	伝道 祐之					0	

Bチーム 那覇市立小禄中学校(沖縄県)							
No	選手名	PI-in	3P	2P	FT	得点	ファウル
4	安和 廣紀	×				0	1
5	前栗蔵 直也					0	
6	高良 友史					0	
7	仲宗根 巧真					0	
8	新垣 宥	(×)	1	3	2	11	2
9	内間 裕斗	(×)		3	1	7	0
10	赤嶺 暢一	(×)		5	1	11	1
11	上江田 真	(×)		9	2	20	1
12	赤嶺 祐紀					0	
13	神谷 英明					0	
14	宇良 徳人					0	
15	許田 周	(×)	1	3	2	11	2
16	祖慶 佳尚					0	
17	新垣 幸仁					0	
18	大城 繁起					0	